

島おこし協力隊ミッション ミニコラム

島おこし協力隊ミッション ミニコラム 10

魚島小・中学校の存続に向けて

魚島さざなみ留学

1年目を迎えた魚島さざなみ留学。今年度、魚島小・中学校に通う児童生徒数は小学5年生1名、中学1年生1名、中学2年生4名、中学3年生1名、計7名が在籍しています。（令和5年度現在）さざなみ留学生を迎えた魚島は子どもたちの声で賑やかになりました。さざなみ留学生を迎えた魚島は子どもたちの声で賑やかになりました。休日も島の子と留学生が分け隔てなく、仲良く遊ぶ姿も多く見られるようになりました。ありましたが、徐々に慣れると休日も島の子と留学生が分け隔てなく、仲良く遊ぶ慣れなこと、緊張したことなどいました。このような様子を見られると、島の方々の温かい見守りがあったからだと思います。

令和6年度の応募を開始しました。9月末から見学者希望者が数多く魚島を訪れました。そのほとんどが来年度の魚島さざなみ留学を希望が数多くありました。

島おこし協力隊ミッション ミニコラム 10

さざなみ留学 酒井 章宏

▲ 魚島大運動会での児童・生徒と保護者

▲ 漁業体験

鳥獣対策ジビエ振興

あらためて、新年おめでとうございます。鳥獣被害対策・ジビエ振興担当の藤原でございます。

「一年経つのが早いなあ～。」なんていいだしたら歳をとった証拠なのか？去年の今ごろは、まだ伊予市で前職の仕事じまいをしていた

あたふた日記③「感謝感激雨あられ！」

のですから、、、もうじき春が来れば、移住「1周年！」がきます。浅い歴史ですが、濃厚な一年が経とうとしています。

上島町に移住後、関わった町民の方々は温かく支えてください感謝に堪えません。そうそう、うれしいことに、昨年末に“ジビエカレー”を「てしごと市」で提供するということで招かれ、ご馳走になりました。私も“上島レジェンドの師匠”も美味しいカレーに舌鼓を打ち、カレーだけに「Wタカシ感激！」古くて分らんか？（ちなみに師匠も私

も名前が、タカシです。）シシ肉とカレーのコラボレーション「相性抜群、これまたサイコーにうまい！」町民のみなさん、そろそろ“上島ジビエ人気注意報”が発令されますよ～！「弓削高校の先生と生徒のみなさん、アルカレーさん、本当にありがとうございます。感謝感激！」合掌



島おこし協力隊
藤原 隆司

ゆめしま未来塾

2022年7月より、島おこし協力隊の公営塾講師として勤務していましたが、次へ向けて、1月末で退任させていただきました。弓削高校の生徒支援のために、学習習慣の形

公営塾講師 退任のご挨拶

成、一人ひとりに合った進路学習、生徒目線に立った相談対応、社会を見据えるきっかけ作りを念頭に、塾内における日常的な時間を大切にしてきました。

上島町での1年6ヶ月は、短い期間であったとは感じていません。日ごろの生徒の変化は、勉強や部活での成績に限らず、成長をめざす瞬間というはさまざまでした。高校3年間という、貴重な時間の一部に、講師として生徒たちに関わること

ができ、とても嬉しく、感謝の気持ちをお伝えしたいです。次の土地へ進んでも、時間を見つけて、また島内を旅できればと思っています。弓削高生のさらなる飛躍を祈念して退任のご挨拶とさせていただきます。



ゆめしま未来塾
高橋 哲弥

魚島離島留学**亥の子祭り 魚島繁盛せえ**

みなさん、こんにちは。夏休みを終え2学期を迎えた魚島さざなみ留学1期生ですが、彼らの成長には本当に驚かされます。夏休みを過ぎると、中学生は心も体も大きく成長します。それにしても、成長しそうではないかと疑うほどです。1学期末より表情がさらに明るくなり、自己主張ができるようになりました。細かいところに注意しなくても自分たちで気付いて行動すること

が増えているように思います。

写真は島の行事「亥の子祭り」の様子です。亥の子つきは、縄を縛りつけた大きな石や亥の子船で地面を叩くことです。子どもたちは力いっぱい上下に振っていました。亥の子歌の歌詞や節は地域によって異なるそうですが、ほとんどは無病息災を願う縁起を担ぐような内容です。「魚島繁盛せえ♪」が耳に残っています。



魚島離島留学
酒井 章宏